

鹿児島県漁海況週報

令和2年11月19日発行(11月12日～11月18日)
第2879報【旧暦：9月27日～10月4日/月齢：26.3～2.9/潮汐：中潮～中潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL: 0993-27-9212, FAX: 0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、11月17日現在、平瀬の北5.6マイル付近にある。

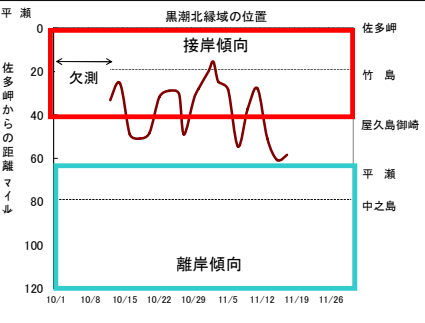
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、11月16日現在、68マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して佐多岬で0.1℃昇温し、甌海峡で変わらず、その他の海域で0.2～1.1℃降温した。

平年比較では、甌海峡で“著しく高め”、竹島、屋久島御崎、与路島で“平年並”、その他の海域で“やや高め”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	25.6	-0.3	+0.3	やや高め
鹿児島	22.4	-0.2	+0.7	やや高め
佐多岬	23.2	+0.1	+0.5	やや高め
竹島	23.8	-0.8	-0.1	平年並
屋久島御崎	24.0	-1.1	-0.3	平年並
中之島	25.4	-0.4	+0.4	やや高め
笠利崎	25.0	-0.5	+0.6	やや高め
与路島	25.2	-0.2	+0.2	平年並
与論	25.6	-0.5	+0.6	やや高め
甌海峡	23.6	+0.0	+2.1	著しく高め

鹿児島一那覇定期客船観測は11/14-11/18
串木野一甌定期客船観測は11/18

【漁況】

○定置網

西薩南部海域では、カツオ(1.5～2kg)が0.6～1.5トン/日、スマ(1.5～2kg)が300～800kg/日、サワラ(0.4～1kg)が500～600kg/日、チウオ(100～200g)が300kg/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、シラ(2～3kg)が350～400kg/日、ハカツオ(1.3～3kg)が200～390kg/日、カンパチ(1～3kg)が210～340kg/日、シマシ(1.2～2kg)が80～280kg/日、1日のみスマ(1.2～1.4kg)が540kgの入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でサキ(400g)が250kg、ブリ(1.3～1.4kg)が230kg、チウオ(700～800g)が230kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で41統がチウオ、スマ、ソダカツオ主体に30トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でサワラ、チウオ、スマ主体に18.5トンの入網。

○パシウカジキ情報

定置網では、西薩南部海域で20～40kgが3～6尾/日、鹿児島湾口部薩摩半島側で23～42kgが2～10尾/日、鹿児島湾口部大隅半島側で週計で12～37kgが6尾の入網。流し網では、西薩南部海域で1日のみ25～30kgを3尾/隻の漁。

○トビウオロープ曳網

屋久島海域では、1日のみ大トビを1箱/統、中トビを76箱/統の漁。

(旋網、棒受網、カツオ単釣の漁況は下記表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

※前年同期(第2826報)

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日	前週	前年同期		
						1統	隻数	漁獲量	隻数	漁獲量
旋網	阿久根	大	2	47	天草沖 枕崎沖 サハ類豆45 サハ類小26 ウルメイシ12	23.3	4	88	6	246
		中	17	440	縄瀬 野間池沖 マイワシ小57 ウルメイシ14 サハ類小10	25.9	12	159	9	53
	枕崎	大	11	468	野間池沖 串木野沖 屋久島南 マサハ豆56 ウルメイシ31 オアカムロ小5	42.5	7	233	12	359
		中	18	636	甌東 野間池沖 マイワシ22 マサハ豆18 ウルメイシ16	35.4	7	117	21	513
	内之浦	中	0	—	—	—	0	—	0	—
	山川	中	0	—	—	—	0	—	0	—
計	大	13	515	—	—	39.6	11	321	18	605
	中	35	1076	—	—	30.7	19	276	30	566
東海旋網	阿久根	0	—	—	—	—	0	—	0	—
	枕崎	0	—	—	—	—	0	—	0	—
棒受網	阿久根	47	67	阿久根沖 長島	マイワシ小60 ウルメイシ23 カクチイシ14	1.4	19	31	24	28
	内之浦	0	—	—	—	—	0	—	0	—
定置網	内之浦	41	30	—	チウオ20 スマ15 ソダカツオ12	0.7	36	30	37	17
刺網	阿久根	34	3	甌 川内沖 牛深沖 長島	キビナゴ100	0.1	26	2	49	5
カツオ単釣	枕崎	大	1	219	カツオ大86 カツオ中9	—	0	—	0	—
		小	0	—	—	—	0	—	0	—
	海旋	0	—	—	—	—	1	752	1	677
海外旋網	山川	中	2	14	カツオ小76 キハダ24	7.2	3	29	3	27
		海旋	2	875	カツオ小70 キハダ23 マハチ5	437.4	2	1471	1	722

○ブリ銅付け

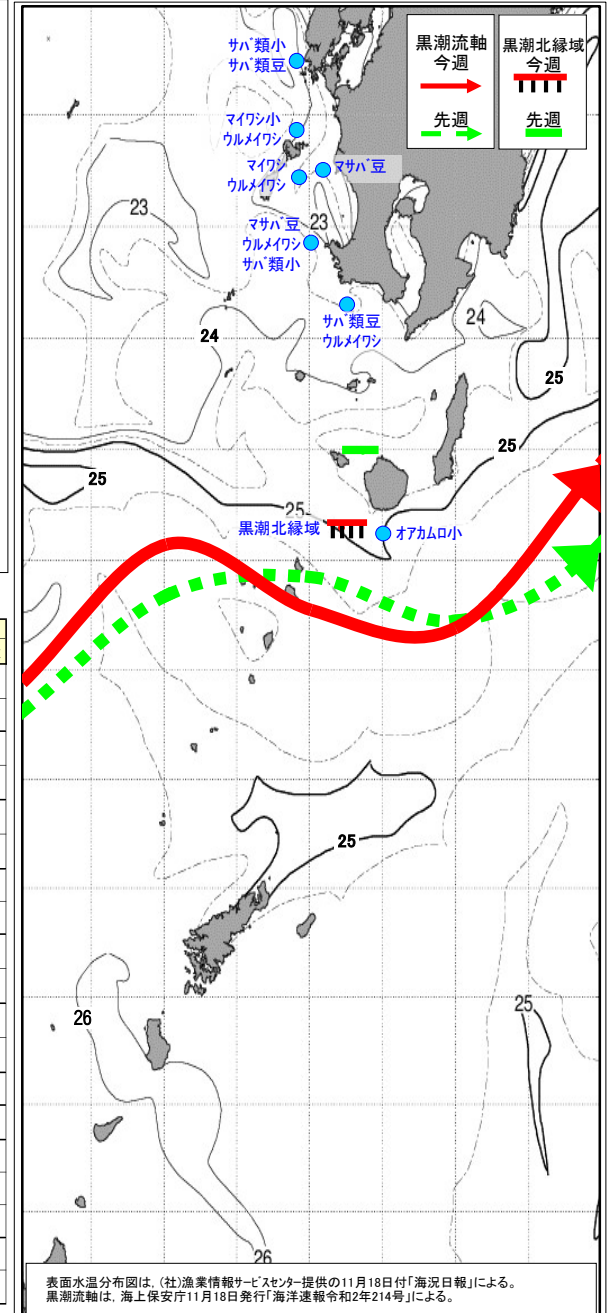
鹿児島湾口部薩摩半島側では、4～7kgを2～20尾/隻・日、1kgを100～200尾/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では3～9kgを130～210尾/隻・日、大隅半島南部海域では、3～8kgを8～45尾/隻・日の漁。

○キビナゴ刺網

甌島海域では、3～14箱/隻・日の漁。

○その他

西薩海域では、底曳網でツキヒガイ(100g)を70～80kg/隻・日の漁。曳縄でサワラ(0.7～1kg)を30～40kg/隻・日の漁。ごち網でマダイ(0.5～1kg)を8～38kg/隻・日の漁。一本釣りでメジナ(0.5～1kg)を30kg/隻・日、カンパチ(0.8～3kg)を5～30kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、底曳網でヒゲナガエビを20～200kg/隻・日の漁。曳縄でスマ(1.5kg)を10～50kg/隻・日、カマスサワラ(5kg)を30～40kg/隻・日の漁。屋久島海域では、一本釣りの日帰り操業でマダイ(5～6kg)を80kg/隻、コマサハ(500～700g)を40～50尾/隻の漁。一本釣りの2日操業でハマダイ(1～5kg)を50～60kg/隻、アオダイ(1kg)を30～40kg/隻、ウメイロ(1kg)を30～40kg/隻の漁。奄美南部海域では、旗流しの1～3日操業でソデイ(胴体のみ7kg)を5～83ハイ/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の11月18日付「海況日報」による。黒潮流軸は、海上保安庁11月18日発行「海洋通報令和2年214号」による。